

渡波中学校移転新築工事設計業務委託プロポーザルの実施について（案）

1. プロポーザルとは

公募により参加した者（設計事務所等）の中から、市職員、外部の有識者等で構成されたプロポーザル選定委員会による審査において、豊富な知識・経験、高い技術力・創造力・企画調整能力・問題解決能力を有し、設計業務を委託するのに最も適した者（パートナー）を選定するもの

2. プロポーザルを行う理由

本設計業務では、建設基本構想を踏まえ、より高い創造性と技術力に基づいた質の高い設計が必要なことから、単なる価格のみの競争入札には適さないため

また、建設基本構想を踏まえた設計が求められることから、設計コンペで設計案を求めるのではなく、プロポーザルにより、建設基本構想を具体化するのに最も適した設計者を選定するため

3. プロポーザル選定委員

市職員、外部の有識者等それぞれ半数ずつで構成し計8名以内を予定

4. プロポーザルの参加資格

石巻市競争入札参加資格承認名簿「測量・建設コンサルタント等の業務」の「建築士」に登録され、一級建築士事務所登録している者、平成9年度以降に延べ面積5,000㎡以上の学校校舎・体育館の設計実績がある者など

5. 選定方法

参加資格を有すると確認された者を対象に、プロポーザル選定委員会において、1次審査で5者に絞り込み、2次審査でその5者が提出した技術提案書の審査、ヒアリングを行い、業務の取組意欲、理解度、的確性、独創性、実現性等を含めた総合評価の最も高い者を選定し、随意契約の交渉

- ① 1次審査：参加者（設計事務所等）の能力（経験・実績、特性、技術者数・有資格者数等）と担当チームの能力（経験・実績、有資格等）を提出書類により審査
- ② 2次審査：建設基本構想や計画概要、敷地条件、地域性、環境等を熟慮した上で、与えられた数課題（例えば、周辺施設や地域との交流、渡波地区のまちづくりの将来像との整合等）に対する発想・解決方法を提案
- ③ 2次審査：業務の取組意欲、実施体制等について、プレゼンテーション、質疑応答（ヒアリング）

6. スケジュール（予定）

募集公告・応募（7月下旬から8月中旬）→審査・選定（8月中旬から9月下旬）
→ 契約（9月下旬から10月上旬）